



「幼保小連携だより」

育ちと学びをつなぐ

梅雨空が続き、本格的な夏の日差しが待ち遠しい毎日が続いています。入園、入学、進級から3か月が経ち、子どもたちは、それぞれの力を発揮しながら自分らしく元気に過ごしていることと思います。



幼保小接続期研修会 池上小学校 スタートカリキュラム授業公開

4月16日（火）接続期研修会が開催されました。午前中は、スタートカリキュラムの授業公開、午後からは、國學院大学 田村学教授と、國學院大学 吉永安里准教授を講師に、講演と座談会の全日研修となりました。

他都市の先生方を含め、多くの方に参加をいただきました。



参観された方々のアンケートから

- 遊びタイムで子どもが自分の思いを出しながら安心・安定して自分を出している姿、なかよしタイムでのクラスとしての楽しさを感じている姿、ぐんぐんタイムで幼児期の遊びやこれまでの経験を土台に楽しんでいる姿など勉強になった。
- 先生の言葉かけや関わり方が指示・指導ではなく、子どもに寄り添ったもので授業が展開されていると思った。
- 小学校は“教科を教える”“座って学習する”“同じように学習する”ことに指導法が定まっていたと反省した。1年生は“遊びを通して学び、遊びを通して仲間と育つこと”“自分の発見、特別が大切ということ”をもっと取り入れて指導すべきと感じた。時間の取り方や場の設定、指導することも子どもたちに合わせた柔軟さが勉強になった

講演・座談会から

「学びに向かう力を育むスタートカリキュラム」

◎池上小学校の実践を通して、スタートカリキュラム第3ステージの実際についてご講演いただきました。

＜國學院大学 教授 田村 学 先生の講演内容から学んだこと＞

- 第3ステージに入ったスタートカリキュラムには、アクティブラーニングやカリキュラムマネジメントの要素が盛り込まれている。
 - ・第1ステージ・・・小1プロブレムの解消・学校生活への適応が中心
 - ・第2ステージ・・・子どもにとって安心のプログラムが中心
 - ・第3ステージ・・・学びに向かう力を育成することが中心
- 主体的とは、自分で考え、判断し行動すること。指導者は子どもの判断を遮らないこと。子ども中心の学びのために、これまで以上の質の高い関わりが求められている。
- 幼児期の教育に学ぶこと、学習する子どもの視点に立つことが大事になってくる。
- 池上小は学校組織を生かし、地域で取り組んでカリキュラムをデザインしている。ここに本質的な意味がある。

＜國學院大学 准教授 吉永 安里 先生との座談会から学んだこと＞

幼児教育を小学校教育に当てはめて考えるのではなく、幼児教育やそれまでの経験や体験を生かし教科の学びをおさえていくことが必要である。



幼保小接続期研修会 鶴見小学校 スタートカリキュラム授業公開

4月22日(月)接続期研修会が開催されました。午前中の授業公開では、幼児期に遊びを通して身に付けた力を、わくわくタイムの生活科やぐんぐんタイムの教科での学習に生かしている姿がたくさん見られました。

また、研究会終了後には、元文部科学省初等中等局主任視学官 嶋野道弘氏の講演会も行われ、充実した研修会となりました。

教室でメダカを飼うためにどうしたら良いか作戦を立て、池にいるメダカを探している1年生



参加された方々のアンケートから

- 子どもたちの生き生きとした声が響いていて良い印象だった。子どもたちの声から今日の授業が組み立てられ次の授業につながっていく流れができていた。掲示や環境もとても素晴らしく我が園でもまねしたいところが沢山あった。
- “何をねらいとし、何を育てたいのか”という考え方が園と同じで、当たり前のことだが嬉しく思った。大きな学校でそれができるという事実を受け、我が園で十分できていないと感じ、恥ずかしくなった。
- 図工と生活の合科的な学習(カメラ→学校探検→紹介)がすごい。1年担任をサポートする組織体制が素晴らしい。このスタートカリキュラム以降の子どもたちの様子や年間のカリキュラムなど1年間の子どもの育ち、そしてスタートカリキュラムを経験した子どもたちが2年生になったらどんな様子なのかということも教えてほしい。

講演会から

「どの子どもも、安心して、主体的に自己を発揮するために」

◎鶴見小学校の実践で見られた「子どもの姿を通して安心して主体的に自己を発揮する子ども」についてご講演いただきました。

<元文部科学省初等中等教育局主任視学官 嶋野 道弘先生の講演から学んだこと>

- 接続期の課題は、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活をつくり出していけるようにすること。
- 鶴見小学校では、視点を明らかにして学校文化としてのカリキュラム作成と実践に取り組んでいる。
 - ・子どもに寄り添った実態把握と支援が出発点になっている
 - ・人との関わりを大切に生活づくりを進めている
 - ・生活科を中心とした合科的、関連的なカリキュラムで工夫を生んでいる
- 主体的に自己を発揮するための手立て「見通し」と「振り返り」について
 - ・よさや持ち味など一人ひとりの違いを大切にすること
 - ・振り返りは、学びを定着させ、成長を実感するためのもの
 - ・子どもの語る、物語に着目する「ナラティブアプローチ」で対話して、引き出して、学びにつなげる
- 子どもは、全身全霊(体と心と全体)で学んでいる。遊びや学習の中の子どもの姿を見て、素敵だと感じるこそそのものを大切に。素直に感動することが大事。



幼保小連携推進地区事業 32 地区 112 園校で推進

幼保小連携推進地区事業とは

幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続と双方の保育・教育の充実を目指し、幼稚園・保育園・認定こども園・小学校等が協働で連携や接続の推進に取り組み、その研究成果を幼児教育及び小学校教育に反映させることを目的に実施しています。

令和元年度推進地区：別紙一覧を御覧ください。

磯子区梅林地区
園児児童交流の一コマ



各地区では、テーマに基づき、3年間にわたる研究を推進しその成果を発信しています。事業報告は保育・教育人材課のホームページに掲載しています。また、平成30年度 of 取組をまとめた各地区のポスターを市庁舎1階市民広間に展示しています。(7月1日～12日)



接続期カリキュラム研究推進地区事業 4地区 8園校で推進

接続期カリキュラム研究推進地区事業（令和元年度新規事業）とは

幼稚園・保育園・認定こども園・小学校等が連携して接続期カリキュラム（アプローチカリキュラムおよびスタートカリキュラム）を作成し、運用・改善を図ることで円滑な接続を可能にし、接続期カリキュラムのモデルを示すことを目的に実施しています。

令和元年度地区：接続期カリキュラム研究地区：別紙一覧を御覧ください。



これからの幼保小連携研修予定一覧

期 日	研 修 名	会 場
7月1日(月)～12日(金)	2年目・3年目推進地区 ポスター展示	市庁舎1階 市民広間
7月24日(水) 午後	幼保小教育連携研修会(全体会) 東京大学名誉教授・白梅学園大学前学長・日本保育学会会長 汐見 稔幸 先生	関内ホール
7月25日(木) 午前・午後 二部制	幼保小教育連携研修会(分科会) 午前 3分科会 午後 3分科会	ウィリング横浜 技能文化会館
10月24日(木) 午後	幼保小接続期研修会 新井小桜坂分校 副校長 西田 寛 先生	南公会堂
12月14日(土) 午後	幼保小連携フォーラム 文部科学省初等中等教育局 教育課程課教科調査官 渋谷 一典先生 幼児教育課幼児教育調査官 河合 優子先生 幼保小連携推進地区(2年目3年目地区)ポスター発表	南公会堂
3月26日(木) 二部制	スタートカリキュラム研修会(対象：小学校教諭)	花咲研修室

★各研修の案内や幼保小連携担当で発行する冊子等は、対象となる園・校に送付すると同時に、横浜市子ども青少年局幼保小連携のホームページにも随時掲載していきます。

★横浜版接続期カリキュラム・実践事例集第6集は、市庁舎1階刊行物サービスコーナーで購入できます。

各500円/冊 問合せ先 TEL 671-3600



★授業改善支援センター(ハマ・アップ)は、幼稚園教諭や保育士の皆様も利用できます。夜間講座の開催や、教育関連図書・映像の閲覧等教育情報の提供も実施しています。是非、ハマ・アップのホームページを検索していただきたいと思ひます。

<http://www.edu.city.yokohama.jp/tr/ky/hamaup/theme04/hamaup.htm>

《令和元年度 幼保小連携推進地区》

平成29年度からの推進地区（3年目）

区	地区	幼稚園	保育園	認定こども園	小学校・中学校
鶴見	旭	・橘幼稚園			横浜市立旭小学校
		テーマ 子どもが安心して自分らしさを発揮できる、幼・保・小の「つながり」はどうあったらよいか			
鶴見	寺尾	・飯山幼稚園	・わおわお東寺尾保育園		横浜市立寺尾小学校
		テーマ 幼稚園・保育園・小学校の全職員で取り組むチャイルドファーストの学校（園）づくりのための、幼保小教育交流			
西	稲荷台	・藤棚幼稚園	・利正寺保育園 ・あそびの杜保育園		横浜市立稲荷台小学校
		テーマ 自分の考えをもち、社会参画しようとする子どもの育成 ～育ちと学びのつながりを意識し、確かな言葉の力をはぐくむ～			
南	六ッ川	・南白ゆり幼稚園	・六ッ川みどり保育園		横浜市立六ッ川小学校
		テーマ 子ども・教職員の交流を通して、発達の連続性を図る ～子どもと教職員の交流・連携をもとにして～			
保土ヶ谷	桜台	・保土ヶ谷幼稚園	・霞台保育園		横浜市立桜台小学校
		テーマ (1) 児童の多様性を生かしたスタートカリキュラムの策定と実践 (2) 計画的な交流により園児・児童の良さを引き出すための研究 (3) 1をさらに深め、インクルーシブ教育を視野に入れた指導法やカリキュラムの検討、および地域・保護者理解の推進			
磯子	梅林	・あけぼの幼稚園	・杉田幼児園 ・にじいろ保育園新杉田		横浜市立梅林小学校
		テーマ 幼児・児童の学びや育ちの円滑な連続性を図るための交流活動と教職員の連携のあり方			
金沢	能見台	・京急幼稚園	・きらら保育園 ・YMCA マナ保育園 ・金沢びよっこ保育園 ・きらら子どもの家		横浜市立能見台小学校
		テーマ 「子どもの育ちと学びをつなぐ幼・保・小教育連携の在り方」 ～幼保の「〇〇遊び」を「学び」に生かすカリキュラム・マネジメント～			
港北	下田	・プリンス幼稚園			横浜市立下田小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ幼保小の連携			
青葉	美しが丘東		・アートチャイルドケア ろりぽっふたまプラーザ		横浜市立美しが丘東小学校
		テーマ 児童と園児の豊かな関わり合いを生かした取り組み			
都筑	南山田		・ナーサリーつづき	・認定こども園 やまゆりキッズ 横浜みずほ幼稚園	横浜市立南山田小学校
		テーマ アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの充実に向けて			
栄	桂台		・横浜市桂台保育園 ・横浜市公田保育園		横浜市立桂台小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ幼保小の交流と連携 ～幼小連携とスタートカリキュラムの編成～			
泉	葛野		・白梅保育園		横浜市立葛野小学校
		テーマ 子どもや教職員の交流を通じて、子どもの育ちと学びをつなぐ			

《令和元年度 幼保小連携推進地区》

平成30年度からの推進地区 (2年目)

区	地区	幼稚園	保育園	認定こども園	小学校・中学校
神奈川	神橋	・月影幼稚園	・あおぞら保育園 ・あおぞら第2保育園		横浜市立神橋小学校
		テーマ つながり学び合う子どもと教職員 ～生きる力を育む教育課程編成を目指して～			
西	浅間台		浅間幼稚園		横浜市立浅間台小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ ～ 遊びから学びへの接続 ～			
港南	小坪	・美し野幼稚園	・みなみひの保育園		横浜市立小坪小学校
		テーマ 子どもたちの安心につながる、幼保小の連携と交流を目指して			
港南	丸山台		・丸山台保育園		横浜市立丸山台小学校
		テーマ 教職員の連携を通して、円滑な接続と保育・教育の充実を図る			
旭	川井		横浜市川井宿保育園		横浜市立川井小学校
		テーマ カリキュラムの連続性をベースに、継続的持続的な交流活動の創造を図る			
旭	東希望が丘	・つくの幼稚園	・中尾保育園	・認定こども園やつはし キッズハッ橋幼稚園 ・幼保連携型認定こども園 希望ヶ丘幼稚園 希望ヶ丘保育園	横浜市立東希望が丘小学校
		テーマ 「育ちと学びを豊かにつなぐ」			
緑	十日市場	・あさひが丘幼稚園	・横浜市十日市場保育園 ・みどりさくら保育園		横浜市立十日市場小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ幼保小連携			
金沢	瀬ヶ崎		・ゆめ和柳町ほいくえん ・ゆめ和ほいくえん	・関東学院六浦こども園	横浜市立瀬ヶ崎小学校
		テーマ 子どもたちのよりよい成長を願って ～子どもの学びを軸とした、幼児教育と小学校教育とのより良い接続とは～			
戸塚	名瀬	・名瀬幼稚園	・名瀬いちい保育園 ・こんにちは・ありがとうえん		横浜市立名瀬小学校
		テーマ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指して ～幼児と児童の交流から考える子どもの育ちや学び～			
戸塚	矢部	・しらかば幼稚園	・エミールの森ひばり保育園 ・戸塚せせらぎ保育園	・幼保連携型認定 こども園 ひまわり幼稚園	横浜市立矢部小学校
		テーマ ～子どもたちの育ちや学びを支える自己肯定感の醸成をはかるには～			
港北	港北	・銀嶺幼稚園	・横浜市港北保育園		横浜市立港北小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ 幼保小の子流と接続期カリキュラム編成			
青葉	田奈		・あかね台光の子保育園 ・もみじ第二保育園		横浜市立田奈小学校
		テーマ 豊かな育ちと学びをつなぐ幼保小の交流と連携			

《令和元年度 幼保小連携推進地区》

令和元年度からの推進地区 (1年目)

区	地区	幼稚園	保育園	認定こども園	小学校・中学校
中	北方		・横浜市山手保育園 ・うみの風保育園 ・新山下二丁目保育所	・うちゅう こども園やまて	横浜市立北方小学校
		テーマ 笑顔とやさしさがあふれる子どもを育む幼保小連携			
南	南	・くるみ幼稚園	・久良岐保育園 ・大岡おひさま保育園		横浜市立南小学校
		テーマ 「幼少期から学齢期へのスムーズな接続のために豊かな交流のあり方」			
保土ヶ谷	初音が丘	・初音丘幼稚園	・認可保育園ピッコリーノ ・境木保育園		横浜市立初音が丘小学校
		テーマ あかるく いつでも さりげなく つづける ☆笑顔いっぱいプロジェクト☆			
緑	新治		・新治保育園		横浜市立新治小学校
		テーマ アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの充実を目指して			
都筑	つづきの丘		・バレット保育園センター南 ・アスクセンター南保育園 ・つくし保育園センター南		横浜市立つづきの丘小学校
		テーマ 子どもの育ちと学びをつなぐ幼保小連携			
栄	小山台	・やまゆり幼稚園 ・新大船幼稚園	・やまゆり保育園 ・エミールの森 ひよこ保育園		横浜市立小山台小学校
		テーマ 子どもの育ちをと学びをつなぐ幼保小の連携と実践			
泉	東中田		・白百合愛児園 ・御霊神社幼児園	・認定こども園宮の台幼稚園	横浜市立東中田小学校
		テーマ 「全職員で取り組み幼保小連携」 ～育ちと学びのつながりを持続可能なものにするために～			
瀬谷	南瀬谷	・瀬谷幼稚園 ・関東幼稚園	・鳩の森愛の詩宮沢保育園 ・瀬谷中央保育園 ・横浜市瀬谷第二保育園		横浜市立南瀬谷小学校
		テーマ 子どもたちの育ちと学びを豊かにつなぐ幼・保・小の連携 ～アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの充実に向けて～			

《令和元年度 接続期カリキュラム研究推進地区》

令和元年度から(1年目)

神奈川	池上		横浜市西菅田保育園		横浜市立池上小学校
		テーマ 子どもの育ちをつなぐ接続期カリキュラムの改善			
旭	二俣川	横浜昭和幼稚園			横浜市立二俣川小学校
		テーマ 遊びの中から生まれる学びの連続性と カリキュラムの創造			
磯子	浜	汐見台東幼稚園			横浜市立浜小学校
		テーマ 「笑顔」「わくわく」「生き生き」を引き出す接続期カリキュラム ～子どもの姿を共に見つめながら、共に考えよう～			
金沢	金沢	光輪幼稚園			横浜市立金沢小学校
		テーマ 安心して自己を発揮し、主体的に学びをつくる子どもの育成			